2025年度日系社会研修　コース概要

NO.	30
所管センター	横浜
分野	日本文化
研修コース名（日）	日本文化活動コーディネーター育成（応用）
受入人数	6
受入時期	下半期
来日日	2025年11月9日（日）
帰国日	2025年12月19日（金）
提案団体（日）	公益財団法人海外日系人協会
提案団体 ウェブサイトアドレス	https://www.jadesas.or.jp/
研修員必要資格	日系日本語学校または日系団体のイベント企画運営実務者または 日系団体幹部・役員など
研修員に必要な 実務経験年数	実務経験3年以上
日本語能力（選択） ※日本語能力試験認定の目安参照	不問
英語能力（選択）	不問
研修目標	研修員（日系団体幹部・役員または日系団体が主催するイベントの企画運営において責任ある立場を有する者）が、日本文化・歴史に関する知識を深め、継承および普及のための日本文化活動を企画・運営するための知識および技術を習得する。
期待される成果 （習得する技術）	1.　研修員（日系団体幹部・役員または日系団体のイベント企画運営において責任ある立場を有する者。以下、同じ）に、日本伝統文化に関する知識が深められ、文化指導の実践方法が習得される。 2.　研修員に、様々な日本文化活動事業に関する（資金調達の方法を含む）企画実施方法が習得される。 3.　研修員が、日本文化活動を、ビジネス的手法を用いた普及、実践方法が習得され、持続可能な団体運営計画を作成する。
研修計画 （内容）	１．講義；日本伝統文化、ポップカルチャー論、各国日系団体事情、イベント企画手法、日本文化紹介手法、ソーシャルビジネス論、BMCを活用した事業分析、新規事業計画作成等 ２．実習・体験；問題解決手法、ファシリテーション手法、広報活動手法（ファンドレイジング）、日本文化体験等 ３．見学；日本の歴史・文化関連施設、文化系・教育系NPOの活動、カルチャーセンター、日本文化ビジネス施設（体験、販売）等 ４．発表；研修最終日
本研修実施の意義 中南米日系社会への裨益効果	日本文化活動を通じて日系社会が地域とつながり、日系人だけでなく地域を巻き込んだ活動にすることと、「地域との交流・地域への貢献」を意識した活動計画を作成、活動を通して地域住民に日系社会の存在とその意義を知ってもらい相互理解を深めることで、地域全体の活性化につながることが期待できる。 講義や現場視察を通じて、日本の伝統文化および現代文化に関する知識を深め、その価値を見出すことにより、文化継承・普及の意義を研修員が体感することで、本研修を実施することの意義は大きい。
応募希望者への特記事項	・研修に関心をお持ちの方はお気軽にお問い合わせください。英語、スペイン語でも対応いたします。 ・本研修は日系団体での活動歴が長い役職者の方を主な参加者として想定しております。ご不安な方は応募前にお問い合わせください。